

針金 勝彦 平政・公明党

財政見通しをどのように捉えているか

質 コロナ対策、物価高騰、災害復旧や災害支援等に對して先手先手で対応するため、国、県の財源を活用し、不足分は財政調整基金を投入しているが、今後の財政見通しをどのように捉えているか。

答 人口減少等により一般財源の減少が見込まれ、厳しい財政運営が予想される。また、物価高騰等の対策経費も見込まれる。今後の財政運営では、有利な起債等を活用しながら、必要な施策展開を図るとともに、自主財源の確保に資する取組や、行財政改革等による歳出削減に資する取組をさらに進めていく必要があると考えている。

地元木材企業へ独自の支援施策の検討は

質 木材業界の置かれている状況を見ると、特別な支出を伴うことなく体力の回復につながる制度も考えていく必要があると思われるが、何かしらの独自の施策の検討をしているか。

答 木材産業に対する市独自の支援策として、木のまちづくり推進事業や地場産材PR支援事業、木製品研究開発支援事業により地元木材企業の販売促進や商品開発に対し、支援している。引き続き地元製の製材業者の声を伺いながら、効果的な支援策を研究していきたい。

その他の質問事項

- 5年度当初予算への市長の考えは
○中国木材進出に伴う地域経済効果は
○洋上風力発電事業の地域経済への効果は

畠 貞一郎 市民ネットワーク (市民の声 大河の会 能代民政会)

人口減少対策に関する市長の考え

質 第2次能代市総合計画の基本的課題である人口減少は、全ての重要課題に影響する。分野別計画を実現するためにも人口減少対策は市の課題の二丁目一番地と考えるが市長の考えは。

答 これまで能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、様々な施策を推進してきた。今後、人口減少による地方交付税や市税の減少に加え、地域社会の担い手不足、地域の経済活動の縮小など、多方面への影響が懸念される。人口減少は引き続き本市の大きな課題であり、今後も長期的な視点に立った取組が必要と考えている。

北高跡地利用

質 平成26年度に県から譲与された北高跡地について、令和元年の市長答弁では、集客機能や交流施設を有する複合施設等を検討することだが、具体的な施設と基本の方針の明示はいつなのか。

答 複合施設の検討に当たっては、具体的な内容を示す段階に至っていない。施設の在り方については、様々な角度から検討し、実証実験を行っている。中心市街地では、畠町再開発やにぎわいを創出する動きが出てきており、こうした状況の変化や各種課題も踏まえ、出来るだけ早い時期に基本の方針を示すことができるように努めていきたい。

その他の質問事項

- 学校給食費の無償化
○柳町アーケードと大栄百貨店ビル
○エネルギーのまち

菊地 時子 日本共産党

消費税インボイス制度導入による影響

質 来年10月からの消費税インボイス制度導入により免税業者への影響が指摘されている。高齢の会員を抱えるシルバー人材センターも多額の負担を抱えることになると思うが補助金の増額等の検討は。

答 同センターへの運営費補助金は要望に基づき金額を検討、決定しており、来年度は本年度と同額の800万円を当初予算に盛り込む予定。一方、厳しい経営状況やインボイス制度導入の影響を受け、事務費率が引き上げとなると伺っており、これに基づき発注業務の単価について、予算を確保することとしている。

マイナンバーカードの健康保険証利用

質 健康保険証廃止となれば常時携帯され、紛失、盗難等のトラブルが増える。健康保険証の廃止及びマイナンバーカードの健康保険証利用に係るシステム導入の義務化の撤回を国に求める考えは。

答 国では、令和6年秋に健康保険証の廃止を目指すとされているが、詳細な内容を示していない。医療機関等でのオンライン資格確認については、5年4月からの導入が原則として義務づけられているが、医療機関等から撤回を求める旨の具体的な意見等は出されていないため、現時点では撤回を求める考えはない。今後、国等の動向を注視していきたい。

その他の質問事項

- 難聴高齢者への支援
○今冬の除排雪対策